

知的財産 報告書 の経営

5社の作成支援

つくば市 市町村で初の中小の経営基盤強化

茨城県つくば市は、市町村レベルでは初めての中小企業に対する知的財産経営報告書の作成支援活動を実施する。支援先企業を当初予定の3社から5社に拡大することとし、先週末までに支援先各社に通知した。中小企業金融円滑化法が2013年3月末で終了し、中小企業経営を取り巻く環境が厳しくなっている。こうした中で、同報告書の作成を支援することにより、中小の知的財産戦略を強化し、経営基盤の強化につなげる。

つくば市のつくば研究支援センターは外部専門家を交えた審査委員会を開き、応募企業7社の中から個別支援モデル企業として5社を決めた。支援先はつくばに本社また

支援センターでは8月6日から月1回、計3回の知的財産経営報告書作成セミナー(無料)を予定。第1回では自社の企

業概要把握や経営理念の把握に関して勉強、2回目はSWOT分析(企業の全体評価を行うための分析手法)、価値創造ス

トリーについて、3回目は強みの掘り下げ、定量化指標について学び、実際に報告書を作成する。モデル企業はセミナーにおける講習の後、各回2回、計6回の個別支援を受け、よりレベルの高い報告書作成、企業体力の向上を目指す。それにより実践モデル企業として知的財産経営の普及啓

発を図りたい意向。

S.P.エンジニアリング株式会社
〒317-0074 茨城県日立市旭町2丁目2番11号
TEL 0294(24)7555(代)

